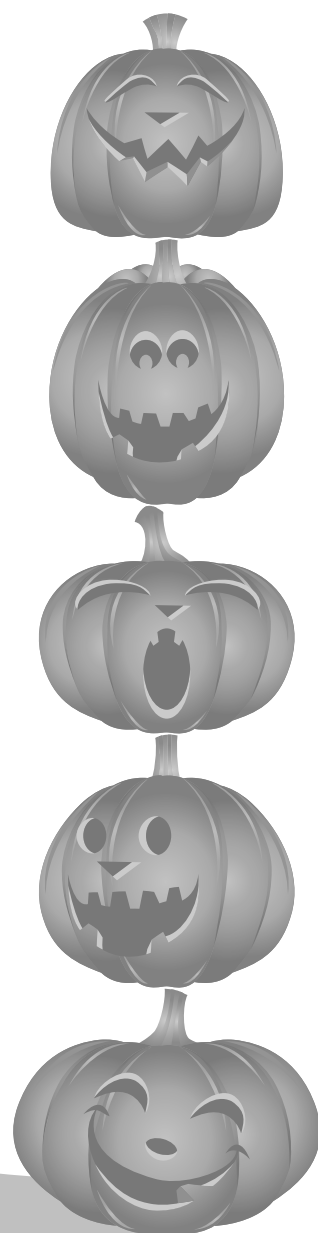


# お客様への メッセージ

2013 10 月号



## Contents

- ◎ 長期投資仲間へのメッセージ vol.79  
『生活者マネーが果たす金融の役割』  
セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野晴啓
- ◎ ゲストからの応援メッセージ  
『のんびり参りましょ!』  
お金の教室 おさいふほんわか心もほんわか  
代表 国分さやか氏
- ◎ セミナー・イベント情報  
・「セゾン号」の長期投資入門 ～NISAイブニングセミナー～  
・ここが肝心!「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編  
・「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～
- ◎ セゾン投信からのお知らせ  
・ホームページ改訂のお知らせ  
・NISA(ニーサ)に関する「よくある質問」  
・メディア掲載情報  
・買付・解約 受付不可日お知らせ
- ◎ お客様データ  
・口座数 & 年代別構成比
- ◎ セゾン投信の素顔  
メンバーが感じる日々の雑感

発行 セゾン投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
お問合せ先 セゾン投信お客様窓口 ☎03-3988-8668(受付時間9:00～17:00 土日祝、年末年始を除く)  
<http://www.saison-am.co.jp>

■この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。



## 長期投資仲間へのメッセージ Vol.79

### 「生活者マネーが果たす金融の役割」

セゾン投信株式会社  
代表取締役社長 中野晴啓

#### 内部留保最優先

政府が実施した企業調査によると、大企業・中小企業共に全体の6割が、得た利益の配分を内部留保に最優先で充てると回答しているとのこと。

リーマンショックのような実体景気の極端な下振れのリスクを警戒しているためとされていますが、経営者の立場になって冷静に判断するとすれば、15年以上続く我が国のデフレ経済環境下においては、新たな設備など投資に回すことの有効性よりも、「Cash is King」と、現金を抱え込むことの安全性を合理的に選択していて、アベノミクスがインフレ期待を盛り上げようにも、産業界全体が長年のデフレマインドから未だ脱せず居ることが読み取れます。

さらに大企業において利益部分の従業員への還元、つまり賃金引上げへの優先順位が4位に留まっていて、このままではデフレ脱却後の成長前提シナリオは到底立ち行きません。

#### 我が国金融構造の歪み

企業がインフレ期待の上昇を前にして尚、内部留保にこだわる理由は、この国の金融システムの未熟さにこそ在るのではないのでしょうか。

日本の20世紀高度経済成長を金融面で支えたのは、間違いなく銀行融資でしょう。資本市場が未整備な戦後日本の復興において、銀行は生活者の預貯金を必死で集め、それを勇気を持って産業振興に振り向けたことで、我が国は奇跡の成長発展を実現出来たわけで、その仕組みが成長段階に入った今でも続く日本の金融システムは、極端な間接金融偏向の構造的歪みを抱えたままです。

未だにこの国の資本市場ではリスクマネーが育たず、世界第3位の時価総額でありながら海外投機筋マネーに自在に弄ばれる、薄っぺらな短期偏重の金融市場から脱皮出来ずにいます。

企業経営にとって、資金調達<sup>が</sup>は成長戦略にも生き残りにおいても最重要なファクターです。市場からの調達<sup>が</sup>があてにならないとなれば、銀行借入れに依存せざるを得ないわけで、一方で半沢直樹よろしく「雨が降ったら傘を取り上げる」思いを実体験して来た経営者たちが、企業存続を最大事として内部留保を厚くしたいと行動するのは、至極蓋然性<sup>がいぜんせい</sup>を有していると言えるのです。

#### 所得が上がるには

ニューヨークでもロンドンでも実に厚みのある資本市場が存在していて、企業は銀行に依存することなく株式でも社債でも身の丈に合った資金調達が経済合理性を伴って行えます。世界中のリスクマネーは相応のリターンを得られる市場だと評価するからそこに集まって、高い流動性が確保されているのです。

他方、東京市場には国内のリスクマネーが不在で、十分な流動性が保たれぬ故、ヘッジファンドが容易に攪乱<sup>かくらん</sup>出来る遊び場に堕したままの体たらくです。

ROE(株主資本利益率)の改善やEPS(一株当たり利益)の成長よりも内部留保が正当化される市場では、企業利益が効率的に再投資され拡大再生産によって従業員の報酬へと還元される、アベノミクス

が目指すサイクルの定着はおぼつきません。内部留保の呪縛からの解放こそが、アベノミクスの最重要な成長戦略であるに違いありません。

### 生活者マネーが動いてこそ

日本の産業界が銀行の顔色を窺<sup>うかが</sup>わずとも、いつでも合理的に資金調達出来る金融システムの構築は、決して不可能ではありません。

この国には 128 百万人の生活者が居て、860 億円もの預貯金を保有しているからです。生活者も預貯金留保の呪縛に囚われています。そして金利ゼロで納得している、まさに宝の持ち腐れなのです。

生活者の預貯金ガリスクマネーにシフトして行けば、日本の金融システムは激変すること間違いなしです。産業界の資金調達に安心を与え、お金を通じてみんなで経済活動に参加しましょう！

決して銀行がいちばん偉いわけがない！銀行は経済活動の裏方に過ぎず、本来の主役は産業界であり私たち生活者です！そして 20 世紀の銀行機能を代替する役割を果たせるのも生活者マネー！

私たち長期投資家が先導して、今こそ日本の金融システムを在るべき姿につくり変えて行きましょう！

(2013 年 10 月 2 日記)

### ゲストからの応援メッセージ

「のんびり参りましょ！」

お金の教室 おさいふほんわか心もほんわか  
代表 国分 さやか氏



「長期投資いいですね。1ヶ月位ってとこですかね…」

先日クアラルンプールの証券会社で口座開設した際の先方の言葉です。いやいや長期投資っていうのは 20 年、30 年単位で…と言いかけてましたが、つい最近まで私も長期投資が年単位だなんて考えたこともありませんでした。

初めて中野社長のセミナーに出席した際、「投資はブラックなものだと思いませんか？」と問われました。新米 FP の私は“投資はマネーゲーム。誰かが得をしたら誰かが損するものでしょ”と思いつつも“そういう人多いですよねー”という表情をしてみせたことが忘れられません。

本当の投資は自分のお金を世の中のために働かせるということ。自分のお金を頑張っている企業に預け、その企業が成長した時にお礼として上乘せされて戻ってくるお金が利益。利益は企業が成長した証。本当の投資は誰も損をしない。みんなが笑顔になるものです！

こう続いた中野社長の言葉にいつの間にかワクワクしていたことはもっと忘れられません。

最近、教育資金を貯めるには学資保険と定期積立預金のどちらがお勧めかというご相談を女性から受ける機会が増えました。人生は“予定は未定”。まだ小さいお子様の進路は誰にも分かりません。だからこそ多少融通が効かなくても確実である貯蓄方法と同時に、プラスαの貯蓄方法の一つとして直販ならではの手数料の安さとその時の価格で希望額分だけ現金化できることが強みとなるセゾン投信を私はお勧めしています。

なぜ保険と預金しか選択肢がないのでしょうか。安定を好みリスクを嫌う女性ならではの選択肢ではないかと思います。

だけどリスクって何でしょうか。保険も預金も投資も、預け先がお金を運用していることに変わりありません。運用の世界では得と損の差が大きいことをリスクが大きいと言います。損を避けたいなら得も小さい“リスクの小さい商品”を選ばなくてははいけません。帰ってこないことを心配して足枷を付けてはたまたま足元に出てきたモグラくらいしか仕留められません。

絶対に帰ってくるから大丈夫！という言葉をごどこまで信用して送り出せるか。虎狩りに行くのかライオン狩りに行くのか…不安ですよね。でもご安心ください。セゾンの皆さんは畑を耕しに行くのです。私達には行けない遠い場所に肥沃な土地を見つけては、長年の経験と豊富な知識を活かして私達のお金で買った最適な種をその土地に蒔いているんです。畑の成長具合を教えてくれては収穫物を持って帰ってきてくれるんです。

ただ、どんなに経験と知識があっても大洪水や日照りなど予想しきれないこともあります。それでもいつかは水が引き、より豊かな土地となっています。いつかは恵みの雨が降り、再び私達の種が芽を出します。時間が解決してくれます。

ではなぜセゾン投信は足枷なく送り出して大丈夫と言えるのか。答えは簡単。どんな所を目指し何をしようとしているのかを話してくれるからです。きちんと戻ってくることを誰よりも大切にしているので「爪楊枝しか持っていないけれど気分でライオンを仕留めてきます」なんて絶対に言いません。だから説明会やセミナーとことあるごとに私達投資者に直接、投資の状況や今後の展望を伝えてくれる場に足を運んでみてください。何が本当のリスクで何が本当のリターンかがハッキリ分かります。そしていつの間にかワクワクしてセゾン投信のファンとなっているでしょう。私と同じように。

#### <プロフィール>

国分さやか（こくぶさやか）

お金の教室 おさいふほんわか心もほんわか代表

創価大学教育学部卒業。旧日本興業銀行の保険代理店に約6年勤務の後、政府系金融機関に約6年勤務。その間に一般の生活者が金融知識の不足から損をする場面や損をしていることにすら気付いていない場面があまりに多い現実の問題意識を抱く。これを解消することを決意し金融教育に携わる仕事を希望してFP資格を取得。現在、個人相談業務と並行して金融の基礎知識を学ぶためのFP3級教室の講師として企業やカルチャースクール等に出張するほか高等学校でのセミナー等、幅広く活動中。

- ・第4回日本一のマネー講師決定戦E1グランプリにてグランプリ受賞。
- ・第4回FP向上のための小論文コンクールにて奨励賞受賞。

セミナー・イベント情報

当社主催、共催セミナーのスケジュール

【東京】池袋		ここが肝心!「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編	
10月9日(水) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン 60・37F)	参加費 無料	奥山 勉 (セゾン投信運用部アナリスト 日本証券アナリスト協会検定会員)
「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」と「セゾン資産形成の達人ファンド」 当社のアナリストによる、2本のファンドのじっくり解説と質疑応答の1時間です。			
【千葉】匝瑳市		草食投資隊セミナーIN千葉「未来を楽しく、おもしろく育てる長期投資」 【午前の部】いじく狩りバスツアー&昼食会 【午後の部】草食投資隊セミナーの二部構成となっております。	
10月19日(土)9:30~17:00頃 【午前の部】(定員20名) いじく狩りバスツアー&昼食会 9:30 JR成田空港駅に集合  【午後の部】(定員40名) 草食投資隊セミナー 14:00~16:00 ※午後の部のみもご参加いただけます。(現地集合)	参加費 4,000円 2,500円(昼食代)+ 1,500円(送迎バス代) ※送迎バス代は、当日 の参加人数によって前 後いたします。	《草食投資隊》 コモンズ投信会長 渋澤 健氏 レオス・キャピタルワークス 取締役CIO 藤野 英人氏 セゾン投信社長 中野 晴啓 *ファイナンシャルプランナー 岩城 みずほさん	
本年度の草食投資隊ツアーは首都圏のキャラバンを実施中です。 深谷、青山と続いて第三弾は、千葉県匝瑳市を訪れます。日本の農業を通して見えてくる「未来を楽しく、おもしろく育てる長期投資」について、草食投資隊のメンバーと共に語り合いませんか?どうぞ奮ってご参加ください! ※詳しくはHPをご覧ください。			
【東京】池袋		「ゼロからはじめる投資のキホン」~投資の初心者さん限定~	
10月24日(木) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン 60・37F)	参加費 無料	瀬下 哲雄 (セゾン投信運用部ポートフォリオマネージャー)
毎回、人気のセミナーです。投資をはじめの前に知っておきたいポイントを凝縮してお伝えします。日頃なかなか聞けない基本的なこと等も含めて皆様からの質問にしっかりお応えいたします。			
【東京】東京駅		「セゾン号」の長期投資入門 ~NISA イブニングセミナー~	
10月30日(水) 19:00~20:50	TKP 東京駅前会議室 カンファレンスルーム1	参加費 無料	房前 督明氏(FCP代表) 中野 晴啓(セゾン投信社長)
来年1月からの制度スタートに向けて、社長中野と名物アドバイザー房前氏がNISAのポイントや活用法はもちろん、NISA制度の目的や展望についても、わかりやすく解説します。 みなさまからの質問時間もたっぷりとしていますので、世界経済のトレンド、プロが選ぶNISAおすすめファンドとして挙げていただいている、セゾン投信の2本のファンドの運用について等々、当日の内容にこだわらず日頃の疑問、質問をどんどんお寄せください。			

詳細・お申込みは、ホームページ「セミナー情報」をご覧ください

<http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html>

お電話でのお問合せ セゾン投信お客様窓口

03-3988-8668(9:00~17:00、土日祝・年末年始を除く)



## セゾン投信からのお知らせ

### 【ホームページのトップページとNISA ページ等を改訂】

10月1日より改訂いたしました。是非、ご覧いただけますよう、ご案内いたします。

- ・トップページ <http://www.saison-am.co.jp/>
- ・NISA ページ <http://www.saison-am.co.jp/isa/index.html>

#### ●改訂のポイント:

- ①トップページの画像イメージを「いそがないで歩こう。」のキャラクターにし、イメージチェンジしました。
- ②トップページ画面の上部に検索機能ボタンを9つ、画面の最下部分に「おすすめ情報」を掲載しました。
- ③NISA ページは、トップページ画面右サイドのバナーをクリックいただくと、かなり充実した内容になりました。



### 【 NISA(ニーサ)に関する「よくある質問」 】

<NISA 口座で注意すべき点、心配されている質問>

Q	NISA 口座は、全ての金融機関で1人1口座しか開設できないと聞きましたが、複数の金融機関から資料を取り寄せて、迷っています。何を基準に決めるのがよいですか。 また、一度決めた取引口座は、途中で変更できますか。	
	1	<p>NISA 口座は、全て（銀行や証券会社等）のうちの金融機関で1人1口座しか開設できません。NISA 口座を開設している期間中（勤定設定期間）は、他の金融機関にNISA 口座を開設することはできません。期間中に変更することもできない点に注意してください。</p> <p>NISA 口座を開設できる期間は3つの期間（勤定設定期間）に分かれています。</p> <p>(1) 2014年1月1日～2017年12月31日（4年間）</p> <p>(2) 2018年1月1日～2021年12月31日（4年間）</p> <p>(3) 2022年1月1日～2023年12月31日（2年間）</p> <p>※ NISA口座の開設するときには、どの金融機関で開設するかよりも、あらかじめ何に投資するか考えておくことが大切です。</p> <p>※ セゾン・バンガード・グローバルバランスファンドとセゾン資産形成の達人ファンドは、セゾン投信以外の金融機関のNISA口座では取引できません。</p>
Q	NISA口座のメリットとデメリットがよく言われていますが、ポイントはなんですか？	
	2	<p>①NISA口座の譲渡益や配当は非課税になりますが、譲渡損失は考慮されません。</p> <p>②従来から保有されている一般口座または特定口座との損益通算もできません。</p> <p>③通期での損失の繰り越し控除もできません。</p> <p>④さらに注意すべき点は、NISAの非課税期間(5年間)が終了した時に、特定口座や一般口座等の課税口座に移管する場合には、その取得価額は移管日の時価となり、移管日に下落していた場合でも、当初の取得価額と移管日の時価との差額に係る損失はないものとされます。</p> <p>※ 値下がりがしていたら、デメリットしかない。</p> <p>※ 現状の法律では、非課税口座は、最長5年間の適用です。</p>

< NISA 口座を上手に利用するポイント >

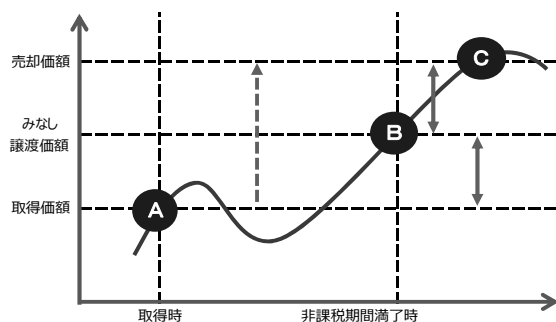
- ①非課税制度は最大限に活用する  
(2014年以降の税率は20.315%となります。)
- ②5年間で大きく損をする可能性が低いこと ⇔ 少ない利益では得られる非課税メリットも少ないこと

《値上がりすればメリット》

取得価格 A

期間満了 B で譲渡したものとみなされる。

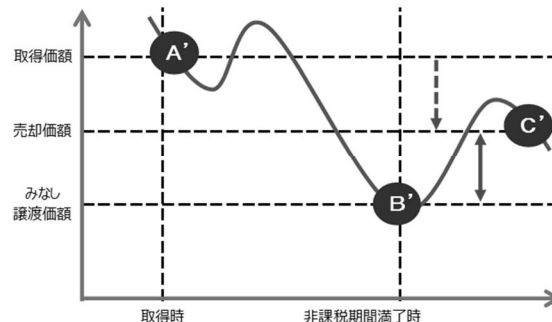
その後、C で売却した場合でも、C - B 間は課税されるが、B - A 間は非課税



《値下がりするとデメリット》

取得価格 A'

取得価格より値下がりして B' で期間満了になった場合、本来 C' - A' の損失であったも C' - B' 間に課税される。



## 【World Investors.TV 中野晴啓の世界一周の旅】新プログラムのお知らせ

「中野晴啓の世界一周の旅【第六回 ブラジル経済編①～④】」が World Investors.TV で放映開始しました。

弊社ホームページの[読み物@セゾン投信⇒コンテンツ]から、プログラムをご覧になることが可能です。

国際分散投資を標榜するセゾン投信の社長中野が、不定期ではありますが、毎回、様々な国の経済に精通し、ビジネスの最前線で活躍する方をお招きし、その国の経済の最新情報や真相について深く探るプログラム。一体どんな国に投資をすればいいの?魅力のある国ってどこ?という方への情報の一助として、中野と一緒に「世界一周の旅へ!!」誘います。

第六回目は「ブラジル」へ出発! 今回は、ブラジルの4話の構成です。 <http://p.tl/9-j>

新興国ブームに沸き、その後の凋落ぶりについてもよく知られた国。一方、日系人も多く、知日派、ワールドカップや次回のオリンピック開催地として、話題性に富み、ニュースで見聞きする機会も多く身近でありつつ、やはり日本からは遠い国。そうした国の近々の実状を創業以来80余年にわたりブラジルにおいて最大規模の金融機関であり、現在は南半球で最大、総合金融機関の中では、時価総額で世界10位に入る規模の巨大金融グループのイタウ・ユニバンコ・ホールディング東京支店の元法人営業部長の蓮沼嗣也氏に中野がインタビューいたしております。

- 1 話: どうなる? ブラジル経済～株安、通貨安の現状～
- 2 話: ブラジルの潜在的パワーを見逃すな!
- 3 話: 貧富の差から見えてくるもの
- 4 話: ブラジル経済に未来はあるのか?

【ゲスト】蓮沼嗣也(株式会社グローバル・インベストメント・アジア 副社長 エマージングマーケットストラテジスト)

## 【買付・解約 受付不可日のお知らせ】(2013年10月3日～12月末日)

下記は2013年10月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

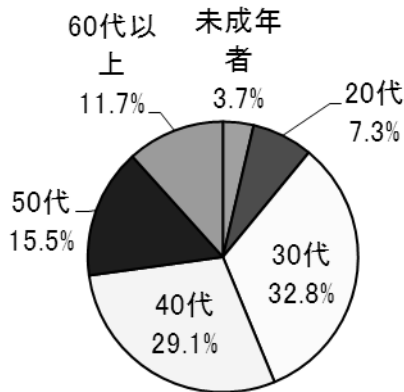
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	10月28日(月)、11月11日(月)、11月28日(木) 12月25日(水)、12月26日(木)、12月27日(金)
セゾン資産形成の達人ファンド	10月28日(月)、11月11日(月)、11月28日(木) 12月25日(水)、12月26日(木)、12月27日(金)

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

## お客さまデータ

セゾン投信 会員数 60,979 口座  
(2013年9月30日現在)

年代別比率



※2013年9月30日現在

### 【メディア掲載情報】

<http://www.saison-am.co.jp/company/media.html>

●日本経済新聞/夕刊9月24日付:

【投信ウォッチ】でセゾン資産形成の達人ファンド・一国内外のファンドに投資、として運用成績、並びに設定来の方針とその特長が紹介されました。 <http://p.tl/ajYf>

●日経マネー11月号/9月20日売

【経済専門家・識者28人が描く「次の一手」】で社長中野のコメントが運用者の目として掲載されました。

●東洋経済オンライン

9月12日付<志のあるおカネで、ニッポンを元気にしたい>;ミュージックセキュリティーズ小松社長と社長中野の対談 <http://p.tl/6n1n>

9月16日付<東京五輪開催で、失われた20年に倍返しだ!;第10回>:「後ろ向きだった、日本人のマインドが変わる兆し」 <http://p.tl/fzjT>

●@niftyマネー相談/9月5日付

【私のマネー術/初心者さんのおカネのジョーシキ】アベノミクスで預貯金はNG、の対談コメントが掲載されました。

<http://p.tl/Hf5V>

## セゾン投信の素顔

「秋来ぬと目にはさやかに」

日頃は、なにかとせわしない毎日を送っている私ですが、1年に何回か、明確に表現することが難しいのですが、空気のおいや肌に当たる風の雰囲気などで、こよみやニュースの天気予報などは別に、季節の変わり目をはっきりと実感する朝があります。

今年も秋の訪れを感じる朝がありました。東京あたりでも季節感がなくなったと言われますが、そうした日は心が改まるというか、なんとなく新鮮な気分にしてくれるのありがたいです。

アドバイザー 房前 督明

「東北楽天イーグルス優勝で思い出した言葉」

優勝が決まった9月26日の西武ドームでのライオンズとのゲーム。TVで見た優勝シーンはライオンズファンの私も感動しました。22連勝田中投手の歓喜のガッツポーズも良かった。

そうした折、嶋選手の「みせましょう。野球の底力を。」という言葉をもとに思い出しました。2年前の4月震災復興チャリティ試合で、参加選手の力強いパフォーマンスを約束する言葉だったと思いますが、野球の魅力や選手の誇りが伝わる良い言葉だと改めて感じました。

運用部 奥山 勉

## 編集後記 NISAのお申込み&お問合せ受付中です。

東京ではこの数日で清々しい秋の気配を感じられようになりました。ただ今夏の猛暑後、竜巻や台風による河川の氾濫、家屋の浸水等、局所的な惨禍に見舞われた地域の皆様についてニュースで見聞きし、心よりお見舞い申し上げます。来年1月から導入されるNISA(少額投資非課税制度)の受付が始まり、来年4月からの消費税5%→8%への増税が決まり、とかく税金に関するニュースを多く見聞きする昨今です。これを機にセゾン投信では、これまでも増してお客さまへの接点を深めるべく会場開催のセミナーや、ホームページよりご覧いただける動画コンテンツの充実を図って参ります。改めて金融リテラシーを向上させる一助として、ご活用いただければ幸いに存じます。どうぞ今月もセゾン投信の活動にご注目ください。

セゾン投信、Facebook「いいね！」受付中。

<http://www.facebook.com/saisonam>

